

I「老いても、住みよい大歳に」

○高齢者支援体制の充実

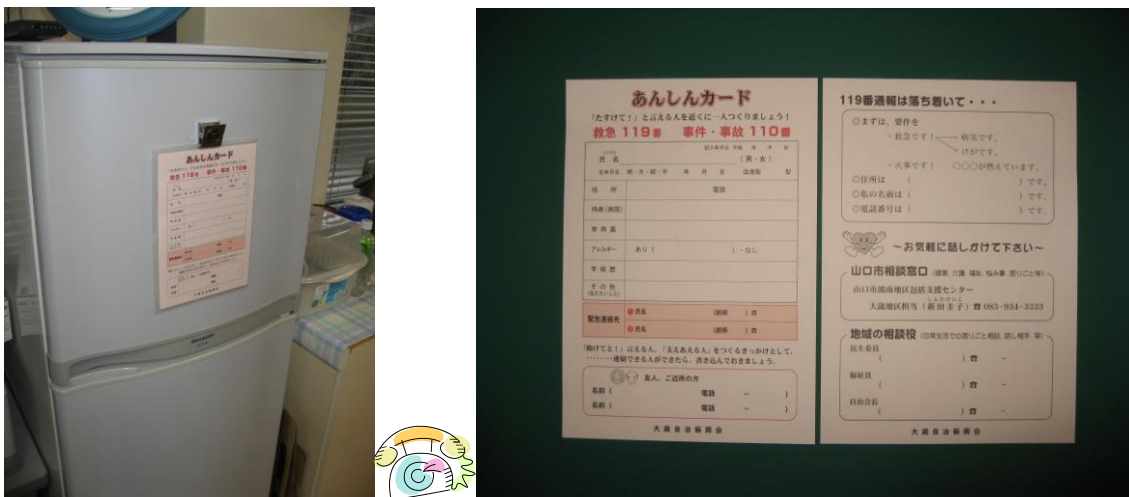
・高齢者の見守り「安心カード」の配布

現在、緊急連絡先などが記入でき、いざというときに役立つ「あんしんカード」を75歳以上の高齢者世帯や65歳以上の虚弱な一人暮らしの方などを対象に配付しています。

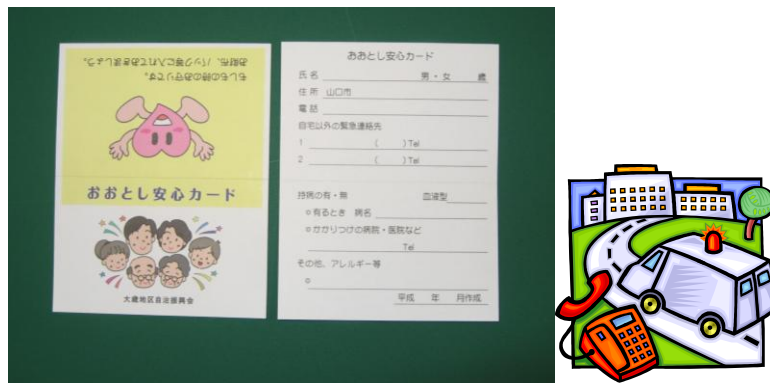
お住まいの地区担当の民生委員が訪問します。

なお、同居人がおられる高齢者(70歳以上)の方で、昼間お一人で過ごされる方へも配付しますので、ご希望の方は民生委員または福祉員までご連絡ください。

↓【冷蔵庫などにぶら下げるカード(B5版)】↓



↓【財布などに入れるカード(携行版)】↓



・自治会長、民生委員、福祉員の合同研修会

自治会長、民生委員、福祉員の皆さんが集まり、地区内の見守り訪問活動に関する研修会(6月27日)を開催しました。

・高齢者生きがいセンター立ち上げの検討

高齢者が集い、自主的な活動ができる場所として、また高齢者を中心とした世代間交流の拠点として、高齢者生きがいセンターの設置を検討しています。今年は、市内の設置済み地区(佐山)の施設視察(11月28日)を行い、運営や活用方法を研究しています。今後は、今年度設置された高齢者生きがいセンター検討委員会と連携して進めていきます。

・給食サービス充実

今年も大歳地区社会福祉協議会では、見守りが必要な高齢者の方にふれあい弁当をお届けしました(年3回:6月20日、11月7日、2月27日)。その調理を支援するため、大歳自治振興会は鍋類を購入しています。

↓【購入したフライパン】↓



↓【調理中の様子】↓



↓(6月のお弁当)↓【ふれあい弁当とかがみ(手紙)】↓(11月のお弁当)↓



↓(2月のお弁当)↓



・ふれあいサロンの立ち上げ経費の助成

町内会単位などの身近な高齢者の集える場所・機会を確保するため、ふれあいいきいきサロンを立ち上げた自治会にサロン設立にかかった経費の一部を助成しました。今年は、新しく上湯田上自治会でいきいきサロンができ、活動を開始されました。

↓【生きがいふれあいサロンの様子】↓



・未実施地域への出前サロンの実施

ふれあいいきいきサロンが設置されていない自治会を対象に、公会堂などへ出向き、試験的に「おためしサロン」を実施しています。今年は、11月20日に和田自治会の高齢者の皆さんにご体験いただきました。

↓【和田自治会での出前サロン】↓

